

令和7年7月期 横浜市感染症発生動向調査委員会報告

《今月のトピックス》

- 百日咳の報告がさらに増加しており、2018年の全数調査開始以降、月間報告数で最多です。
- 腸管出血性大腸菌感染症の報告数が増加しています。
- 麻しんは国内感染例の報告が続いています。
- 梅毒は20歳代～50歳代を中心に幅広い年齢層で患者が多く発生しており、引き続き注意が必要です。
- 伝染性紅斑の報告数が高い値で推移しています。
- 新型コロナウイルス感染症の報告数が増加しています。

◇ 全数把握の対象 <2025年6月23日～7月20日に報告された全数把握疾患>

| | | | |
|-----------------------|-----|--------------|------|
| 腸管出血性大腸菌感染症 | 23件 | 侵襲性髄膜炎菌感染症 | 1件 |
| 腸チフス | 1件 | 侵襲性肺炎球菌感染症 | 4件 |
| E型肝炎 | 3件 | 水痘(入院例に限る) | 1件 |
| レジオネラ症 | 5件 | 梅毒 | 30件 |
| アメーバ赤痢 | 1件 | 播種性クリプトコックス症 | 1件 |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 | 1件 | 百日咳 | 266件 |
| 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 | 3件 | 麻しん | 3件 |
| 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む) | 9件 | | |

1. **腸管出血性大腸菌感染症**: 10歳代～70歳代で、O血清群は、O157が17件、O26が1件、O91が1件、O103が1件、O不明が3件です。経口感染と推定される報告が12件、感染経路等不明が11件です。
2. **腸チフス**: 30代で、接触感染と推定されます。
3. **E型肝炎**: 50歳代～70歳代で、経口感染と推定される報告が2件、感染経路等不明が1件です。
4. **レジオネラ症**: 60歳代～100歳代で、肺炎型は3件、ポンティアック熱型は2件です。水系感染と推定される報告が1件、その他と推定される報告が1件、感染経路等不明が3件です。
5. **アメーバ赤痢**: 60歳代で、経口感染と推定されます。
6. **カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症**: 60歳代で、感染経路等不明です。
7. **劇症型溶血性レンサ球菌感染症**: 60歳代～80歳代で、血清型はB群が2件、G群が1件です。創傷感染と推定される報告が1件、尿路感染症と推定される報告が1件、その他と推定される報告が1件です。
8. **後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)**: 20歳代～50歳代で、AIDSが4件、無症状病原体保有者が5件です。感染経路は性的接触と推定される報告が8件(異性間2件、同性間4件、詳細不明2件)、感染経路不明が1件です。
9. **侵襲性髄膜炎菌感染症**: 50歳代(ワクチン接種歴無)で、感染経路等は不明です。
10. **侵襲性肺炎球菌感染症**: 10歳未満～80歳代(ワクチン接種歴4回1件、無1件、不明2件)で、感染経路がその他と推定される報告が1件、感染経路等不明の報告が3件です。
11. **水痘(入院例に限る)**: 70歳代(ワクチン接種歴不明)で、感染経路等は不明です。
12. **梅毒**: 10歳未満～70歳代で、早期顕症梅毒Ⅰ期12件、早期顕症梅毒Ⅱ期15件、先天梅毒1件、無症状病原体保有者2件です。性的接触による感染と推定される報告が28件(異性間19件、同性間1件、詳細不明8件)、母子感染1件、感染経路等不明が1件です。
13. **播種性クリプトコックス症**: 80歳代で、鳥類の糞などとの接触と免疫不全による感染と推定されています。
14. **百日咳**: 10歳未満～80歳代(ワクチン接種歴5回2件、4回130件、3回2件、2回5件、1回2件、無3件、不明122件)で、家族内感染及び周囲の流行が推定される報告が2件、家族内感染と推定される報告が30件、周囲の流行と推定される報告が47件、感染経路等不明の報告が187件です。
15. **麻しん**: 10歳未満～40歳代(ワクチン接種歴1回1件、無1件、不明1件)で、飛沫・飛沫核感染と推定される報告が2件、感染経路等不明が1件です。推定感染地域は、国内が2件、不明が1件です。

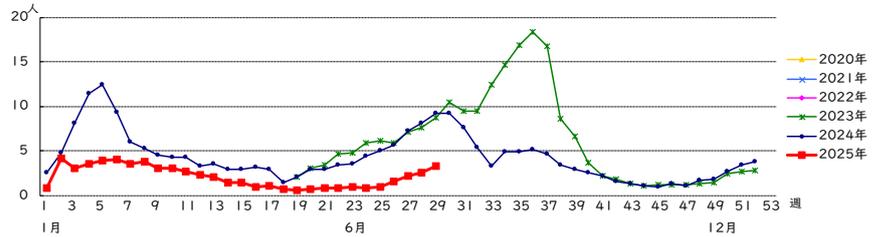
◇ 定点把握の対象

※ 2025年第14週(3月31日~4月6日)以降、小児科定点は94→51、
内科定点は59→39医療機関に変更されました。

| 報告週対応表 | |
|-----------|-------------|
| 2025年第26週 | 6月23日~6月29日 |
| 第27週 | 6月30日~7月6日 |
| 第28週 | 7月7日~7月13日 |
| 第29週 | 7月14日~7月20日 |

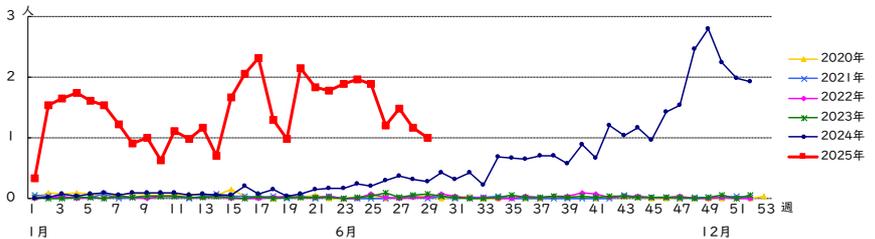
1 新型コロナウイルス感染症

2025年第3週(1月13日~1月19日)以降、緩やかな減少傾向から横ばいの状態が続きましたが、第25週(6月16日~6月22日)以降、増加に転じています。第29週は3.29です。



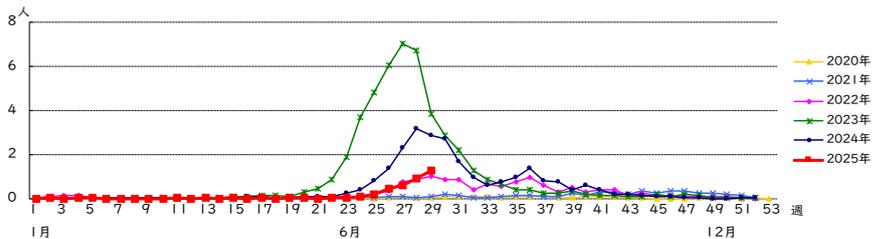
2 伝染性紅斑

2024年第49週(12月2日~12月8日)にピークを迎えましたが、2025年第2週(1月6日~1月12日)以降も例年よりも高い値で推移しています。第29週は1.00です。



3 ヘルパンギーナ

2025年第24週(6月9日~6月15日)以降増加傾向です。第29週は1.24です。



4 性感染症(2025年6月)

| | | | | | |
|------------|--------|--------|---------------|--------|--------|
| 性器クラミジア感染症 | 男性:38件 | 女性:17件 | 性器ヘルペスウイルス感染症 | 男性:13件 | 女性:10件 |
| 尖圭コンジローマ | 男性:26件 | 女性:1件 | 淋菌感染症 | 男性:11件 | 女性:4件 |

5 基幹定点週報

| | 第26週 | 第27週 | 第28週 | 第29週 |
|-------------------|------|------|------|------|
| 細菌性髄膜炎 | 0.00 | 0.00 | 0.25 | 0.00 |
| 無菌性髄膜炎 | 0.25 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| マイコプラズマ肺炎 | 0.50 | 0.25 | 0.25 | 1.00 |
| クラミジア肺炎(オウム病を除く) | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る) | 0.00 | 0.25 | 0.00 | 0.00 |

6 基幹定点月報(2025年6月)

| | | | |
|-------------------|----|----------------|----|
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 | 9件 | ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 | 0件 |
| 薬剤耐性緑膿菌感染症 | 0件 | - | - |

この報告とデータの詳細については、下記に掲載されていますので、ご参照ください。

横浜市衛生研究所ウェブページ

URL: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryō-fukushi/kenko-iryō/eiken/>